



第274回触媒化学研究センター談話会

演 題：「鋳型法による規則細孔性カーボン系材料の合成
とその応用」

講演者：西原 洋知 助教（東北大学多元物質科学研究所）

日 時：2010年5月21日（金）10:30-12:00

会 場：北海道大学創成科学研究棟

4階 セミナー室C（04-213号室）

要 旨：「鋳型法」は多孔性材料の細孔構造を自在に制御できる強力な方法である。鋳型法を用いることで、ゼオライトやメソポーラスシリカのように規則正しい細孔構造をもつ「規則細孔性カーボン系材料」が合成できる。このような材料は、活性炭など従来の多孔性カーボン材料とは一線を画する種々の興味深い特性を示す。本セミナーでは、「ゼオライト鋳型炭素」など、鋳型法により合成されるいくつかの規則細孔性カーボン系材料を紹介し、電気二重層キャパシタや水素吸蔵等への応用について解説する。

《連絡先》触媒化学研究センター 物質変換化学研究部門
福岡 淳 (TEL: 011-706-9140)

主催：触媒化学研究センター

共催：グローバルCOE物質科学イノベーション

